

つくも保育園だより

令和2年3月号

園内のホールに飾られているお雛様が子ども達の成長を見守っています。このまま新型コロナウイルスが当園に影響することなく、いち早く終息し園行事も楽しく終わることが出来ればと願うばかりです。この季節は、進級や進学など新しい出来事や出会いに胸ときめく季節です。今年一年の園生活を振り返ると、友だちや先生と一緒に様々なことを経験し心身ともに大きくたくましく成長した姿がどの子にも見られます。その経験から得た大きな自信を次のステップへつなげていけるような関わりを心がけていきたいと思ひます。保護者の皆様から多くのご支援をいただきました。ありがとうございました。無事、新年度を迎えることが出来るよう「安全・安心」に配慮して過ごして行きたいと思ひます。

園長 志鎌 崇浩

3月19日(木) 修了式準備のため延長保育18:00まで
3月31日(火) 新年度準備のため延長保育18:00まで
ご協力をお願いいたします。

4月の予定

4月4日(土)令和2年度 入園式13:30~
・在園児は令和元年度途中入所児と新きりん組のみの出席となります。
・土曜保育は12:30までのご協力をお願いします。
4月18日(土)保育参観、令和2年度保護者会総会

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		ひなまつり誕生会		2月分給本代締切	東北文科大学 奥山優佳先生 来園 災害訓練	入園説明会
8	9	10	11	12	13	14
	身体測定 (~13日)	東北文科大学 インターンシップ22名 延長保育料締切			布団持ち帰り	ワークかけ
15	16	17	18	19	20	21
				※延長保育 18:00まで	春分の日	修了式
22	23	24	25	26	27	28
		おわかれ会	3月分給本代締切		銅町DSC 訪問 給食費振替 布団持ち帰り	
29	30	31	※3月25日から新年度の準備を進めます。 詳細は各クラスのお便りをご確認ください。			
	保護者会四役会	※延長保育 18:00まで				

3月の保育目標

(0, 1, 2歳児) 大きくなった喜びと進級への期待を持ち、保育者にも守られる中で、意欲的に生活したり、遊びを楽しむ。
(3, 4, 5歳児) 生活の流れに見通しを持ち、自分で取り組んだ充実感を感じながら、進級・進学への期待をもって過ごす。

保護者会より

日頃より保護者会の活動につきましてはご協力いただきまして誠にありがとうございます。子ども達も様々な行事を通して、たくさんの仲間とたくさんの思い出を作ることができたのではないかと思います。今後とも引き続き、ご協力いただけますようお願いいたします。一年間ありがとうございました。

保護者会より、園児の皆さんに修了・進級のお祝いのプレゼントを頂くことになりました。お別れ会の際にお渡しいたします。ありがとうございます。
・0~4歳児 「進級おめでとう絵本」

お知らせ

- ①家庭状況調査票をお返しします。変更のある所は赤で訂正してください。新3歳児のみ新しい用紙に記入をお願いいたします。
- ②「早朝・延長保育家庭調査票」を配布しますので記入して持ってきてください。
- ③令和2年度の延長保育利用についてのおたよりを配布します。(別紙参照)
- ④園児を対象とした保険(キッズガード)加入の案内を配布します。加入希望の方は申込ください。前年度申し込んでいる方は自動継続となります。

ひよこ

雪遊びをする機会はなかったのですが、スキーウェアやジャンパーを着て長靴を履き、散歩に出かけたりすることができました。冷たい風を感じたり、少し積もった雪に触れたり、冬の自然に親しむことができました。室内では、保育者と一緒に手をつないで平均台を歩いたり、滑り台を滑ったり、元気に体を動かして遊び、広いホールの中を探索して楽しんだりしました。また、自分から友だちと手をつなごうとしたり、保育者の仲立ちのもと友だちと簡単なやりとりも見られるようになり、友達への興味や関心が高まってきています。今月は、進級に向けて子ども達の欲求や思いを受けとめながら、簡単な身の回りのことに興味を持って自分でしようとする気持ちを大切に援助していききたいと思います。

はと

今年の冬は雪の量が思いのほか少なく、雪遊びも数回しかできませんでした。スキーウェアを着て戸外へたくさん散歩に出かけたり、身近な自然に触れて遊んだりしながら、冬の季節を楽しんだのは組の子ども達です。室内遊びでは、ままごとやブロックのほか、シール貼りやひも通し遊びなど指先を使った遊びも楽しんでいます。ままごとでは、キッチンセットでお料理をしたり、お人形を寝かしつけたりと生活の中の再現をする姿が見られ、簡単な言葉のやり取りも保育者や友達と楽しめるようになってきました。生活面でも「自分でやってみる」「ズボンはけた」と簡単な身の回りのことを少しずつできるようになり、子ども達の意欲や成長を感じ、とても嬉しく思います。今月は進級に向けて、階段の上り下りを練習したり、りす組のお部屋に遊びに行ってみたりしながら、子ども達の期待や意欲を大切に過ごしていききたいと思います。

りす

室内ではカラー積み木を自分たちのイメージに合わせて自由に動かして渡り道や乗り物などを作って遊んだり、おままごとでは画用紙やフェルトなど様々な素材で見立て遊びやごっこ遊びをしていて、「いらっしゃいませ〜」「カレーライスできました〜!」など友達同士でイメージを共有しながら言葉のやりとりを楽しんでいます。生活面では自分でできることが増えて、保育者の手伝いをしたりすることが嬉しい様子で「すごい、うさぎ組さんみたい!」と声を掛けると目を輝かせている子ども達です。今月は進級に向けて見通しをもって身の回りのことを意欲的にしたり、丁寧にできるよう一人ひとりの生活面を見直しながら、みんなでうさぎ組になることを楽しみに自信をもって進級できるようにしていきたいと思ひます。

うさぎ

この冬は、思うように雪遊びを楽しめませんでした。戸外で元気に体を動かして遊びました。また、毎日のお茶うがいや手洗いは、「風邪をひかないように・・・だね」「バイキンをきれいに洗わなくちゃね」など、風邪予防を意識して行っている子ども達です。着脱や身の回りの準備など、少しずつ自分で出来る事が増えてきて、意欲的に取り組もうとする姿も増えてきました。いよいよ、あと1か月でばんだ組さん。一人ひとりの頑張っている姿を認めながら、自信をもって進級を迎えられるようにしていきたいと思ひます。また、友だちとケンカをしたり、仲直りをしたりすることを繰り返す中で、自分の思いを伝えたり、友達の思いを知って譲り合ってみようとしたりと色々な経験を重ねてきた子ども達です。友達と一緒に進級する喜びが感じられるように、一人ひとりと丁寧に関わって過ごしていききたいと思います。

ばんだ

雪の少ない冬でしたが、園庭にうっすらと積もった雪や水たまりにはった氷を見て、触れて、面白い疑問を持ったり心くすぐる発見をしたりしながらどんどん遊びが広がった子ども達。子ども達は「ワクワク」を見つけるのが本当に上手です。冬ならではの体験をたくさん楽しむことができました。室内では、友達とイメージを共有し、魚釣り遊びやお店屋さんごっこなど様々な遊びの中で、必要なものを自分で作りながら楽しんでいます。トラブルの際には言葉で気持ちを伝え合ったり、友達同士で解決策を考えようとする姿が見られ、大きな成長を感じているところです。まもなくきりん組になる子ども達。きりん組さんの姿を見ながら「自分たちも!」とできることを頑張ったり、年下の友達のお世話を焼いたり、少しずつお兄さんお姉さんらしくなっています。優しい心を温かく見守りながら、年長児への期待を高めていきたいと思ひます。

きりん

きりんランドに向けて友達と協力しながら準備を進めてきた子ども達。「これ作ったら小さいお友達が喜ぶかも!」「つぎはこれを作ろう」など友達と考えを出し合ってきました。時には「こうしたかったのにできなかった」「もっとこうしたらいいのに」と意見のぶつかり合いがある中で、友達の気持ちに気付いたり聞いてみようとする姿が増えてきました。話し合いの中で子ども同士「いいね!」と考えがまとまったときは最高の笑顔を見せてくれました。今後も、話し合いを通して自分と相手の気持ちや考え方の違いを伝えあいながら様々な経験をしていきたいと思ひます。早いもので3月、修了式まであと少しとなりました。どんな気持ちで修了式を迎えたいのか、小学校に行くためにはどんなことが必要なのか子ども達と話をしながら一人一人が心に残る修了式となるようにしていきたいと思ひます。

|